

緊急医保部通信

会長：漆原 正明
医保部部长：大和田一彦

平成 16 年 1 月 27 日(火)

製品名(商品名)	歯痛	歯髄炎	歯根膜炎	歯槽骨膜炎	歯冠周囲炎 智歯周囲炎	外科後 手術後 抜歯後	顎関節症 顎関節炎
アスピリン							
アセトアミノフェン							
アデフロニック							
アナロック							
アルディン							
アルボ							
イダロン							
インダシン							
インテバン							
インドメタシン							
オバイリン							
オルデス							
カ							
カ							
キ							
ク							
ジ							
ス							
ソ							
ソレト							
ソレルモン							
ダイスパス							
チルコテル							
ドロビット							
チイキサン							
オパノール							
ニフラン							
ノイペイン							
バキソ							
バスマリン							
ピリナジン							
フェオゾックス							
フェメブロン							
フルガム							
ブルフェン							
プレシン							
フロベン							
ペオン							
ペントイル							
ボラボミン							
ボルタレン							
ボルマグエン							
ボンタール							
ミナルフェン							
ミニマックス							
メナミン							
メブロン							
ランツジール							
リングリーズ							
レトラック							
ロキソニン							
ロルカム							

■ メブロンの後発品だが、「歯髄炎」の適応症は得てない。
■ 後発品の場合、先発品と適応が異なる事がある。
 「顎関節症」で適応を得ているのは、この4種。
■ 他の薬は「関節痛・関節炎・間接リウマチ 等」で適応となっている。
⊗ 原本にないのに 作成時に記入してしまった箇所(つまり打ちミス)

塩基性消炎鎮痛剤 114

エピリゾール
epirizole (JP)

添付文書 メブロン 1998年6月改訂

① アナロック Analock 錠50 mg (チカーファイザー)
カルマーテ Karmarte 錠100 mg (東邦新薬)
 ノイリトン Neuriton G 顆粒30% D錠100 mg (イセイ)
 メプロキサール Meproksal 錠100 mg (長生堂)
 メブロン Mebron G 顆粒30%(分包0.5 g) 錠50・100 mg (第一)
 メルリン Melulin 顆粒30% 錠100 mg (辰巳化学)

② **効**: 30%
剤: 1錠中 50 mg, 100 mg

エピリゾール〔メピリゾール(局別) mepirizole〕は白色の結晶又は結晶性の粉末で、においはなく、味は苦い。メタノール又は氷酢酸に極めて溶けやすく、エタノールに溶けやすく、水又はエーテルにやや溶けにくい。希塩酸又は硫酸に溶ける。1gを水100 mLに溶かした液のpHは6.0～7.0。融点: 88～91°C

③ ①手術並びに外傷後の消炎・鎮痛 ②次の疾患の消炎・鎮痛: 腰痛症、頸肩腕症候群、関節症、神経痛、膀胱炎、子宮付属器炎、会陰裂傷、抜歯、智歯周囲炎、歯髄炎、(アナロック、メルリンを除く)慢性関節リウマチ ③次の疾患の鎮痛: 急性上気道炎

④ **適応** ①②には1日150～450 mg (慢性関節リウマチには600 mg)、2～4回に分服(増減)。適応③には1回50～150 mgを頓用(増減)、原則として1日2回まで、1日最大450 mgを限度とする